

大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	76
2. 大学等名	松本大学松商短期大学部
3. テーマ	V. 卒業時における質保証の取組の強化
4. 取組学部等名	全学〔商学科・経営情報学科〕
5. 事業期間	平成28年度～令和元年度（4年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	(398.5文字)
<p>本申請事業では、「学修ポートフォリオ」や「ルーブリック」による学修成果の可視化を通して、学生が自分の技術・能力の成長を把握しながら主体的に学修を進める環境を整備し、卒業時に「ディプロマ・サプリメント」を発行することで、修得した技術・能力を客観的に評価する仕組みを構築する。学生は、「コンピテンス配分表」を用いて履修科目を決定し（Plan）、授業では「e-ポートフォリオ」を含めた「学修ポートフォリオ」を活用して学修し（Do）、成績表や「ルーブリック」による学修成果の確認を通して（Check）、自身の改善を図りつつ「コンピテンス配分表」により次学期の履修科目を決定する（Action）。このような、学生がPDCAサイクルを回しつつ主体的・能動的に学修を進める環境を整備する。そして、学修成果としての「ディプロマ・サプリメント」を発行し、普及させるとともに、PDCAサイクルを回しながら教育改革を進める外部評価体制を構築する。</p>	